

経営協議会学外委員からの提言に対する対応（平成 22 年度）

開催日	議 題	意 見	対応状況
第 2 回 22.6.10	設備マスタープラン（案）について	○理工系の分野では，産学連携や学生に対する教育研究上，高額な実験・研究設備が必要となるのであれば，研究機関が共同で利用することを考慮すべきではないか。	・機器の有効利用と地域貢献に寄与することを目的として，「宇都宮大学地域共生研究開発センター機器の学外者利用に関する規程」及び「同実施細則」を定め，学外者の利用に供する体制を整備した。
第 3 回 22.10.8	峰ヶ丘講堂利用規程（案）について	○収益事業者に対する使用許可のあり方等を明確にしておいた方が良いのではないか。	・利用目的による制限のあり方を検討し，使用許可の制限に関する条項を加えて制定した。